

■情報メディア学科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で定めている育成すべき人材像を実現するため及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために、高等学校等での学びや諸活動、資格・検定試験等で得た基礎学力、基礎知識、語学力、読解力、論理的思考力及び主体的に学ぶ意欲等を身に付け、本学の情報メディア学科に興味・関心を持った人を求めています。

また、本学入学後の学びや諸活動を通して、次のような能力を身に付けられる学生を求めています。

- 学ぶ意義を理解できる人
- 自らの目標を持ち、生涯にわたりその実現のために行動できる人
- ICTを積極的に活用し、デジタルコンテンツを制作できる人
- ひとつの専門技術を持ち、多くの周辺技術を理解できる人
- 映像、動画像、音声などのデジタルコンテンツを処理できる人
- IoT（モノのインターネット）やゲームプログラムの開発に従事できる人
- ウェブアプリケーションやモバイルシステムを開発できる人
- ネットワークの構築、運営、管理、セキュリティに代表されるインターネット基盤技術を修得できる人
- 異文化を理解し、国際感覚に優れた人
- 社会、文化、倫理的な側面を理解し、行動できる人
- 市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人
- 高度なコミュニケーション能力を備え、チームワークを得意とする人
- ビジネス、デジタルコンテンツ等の発想力・企画力・計画力・実行力・評価力を備えることができる人
- 物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考を備えることができる人
- 情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えることができる人

大学入学までに身に付けて欲しいこと

大学では高等学校での学習内容を土台として講義が展開されます。「国語」、「数学」、「英語」といった基礎科目はあらゆる講義の基盤となるだけでなく、物事を論理的に思考することにも役立つ重要な科目です。とりわけ、「国語」の「文章表現力」や「口頭表現力」は、コミュニケーションの基本であり大学の講義をはじめ社会に出ても必要な力です。「数学」はICT関連技術やICTを用いたデザインを、論理的に理解・表現するために必要です。「英語」の基礎学力は、最先端のICT技術をいち早く知る上でも、プログラム言語の理解や国際的なコミュニケーションのためにも必要です。

また、「情報」も当学科でのプログラムの専門教育を受ける上での土台となる科目です。高等学校で学んだ範囲を確実に身に付けておくことが大学での勉学につながります。

2026年度入学者選抜方針（全学部・全学科・全専攻共通）

●学校推薦型選抜（公募制） 1期・2期

高等学校での活動において優れた点を持ちかつ大学教育を受ける能力があると学校長が認めた学生に対し、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、小論文試験（課題に対する理解力、論理的思考力、文章表現力等）、面接試験（論理的思考力、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
小論文	○	○	
面接(口頭試問)	○	○	○

●学校推薦型選抜（指定校制） 1期・2期

高等学校との信頼関係に基づき、高校生活の中で学力、人物ともに優れておりかつ大学教育を受ける能力があると学校長が特に責任を持って推薦する学生について、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）及び面接試験（論理的思考力、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
面接(口頭試問)	○	○	○

●総合型選抜

学力選抜とは異なり、エントリー作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現しているか等）や面接試験（コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、課題レポートにより、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。また、起業・スタートアップ人材枠では、プレゼンテーションを重視した選抜を行います。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
エントリー作文		○	○
適性テスト	○	○	
グループ面接		○	○
プレゼンテーション	○	○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
課題レポート	○	○	

●高大連携総合型選抜

高校時に本学の高大連携授業を受講した者について、エントリー作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現しているか等）や面接試験（コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、課題レポートにより、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
エントリー作文		○	○
適性テスト	○	○	
グループ面接		○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
課題レポート	○	○	

●総合型特別選抜

学力選抜とは異なり、作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現等）や面接試験（志望学科の興味・関心・理解度、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）により、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
作文		○	○
適性テスト	○	○	
面接(口頭試問)	○	○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○

●一般選抜(1期・2期)

本学独自の記述式学力試験により基礎学力が身についているか、また調査書及び大学入学希望理由書より主体性等を判断し、総合的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学力試験	○	○	
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
大学入学希望理由書		○	○

●一般選抜(英語外部検定利用型)

指定する英語外部検定の基準を満たしており、かつ、本学独自の記述式学力試験により基礎学力が身についているかを判断します。また調査書及び大学入学希望理由書より主体性等を判断し、総合的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
英語外部検定、学力試験	○	○	
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
大学入学希望理由書		○	○

●大学入学共通テスト利用選抜(前期・中期・後期)

本学独自の学力試験は課さず、大学入学共通テストの得点により基礎学力が身についているか、また調査書及び大学入学希望理由書より主体性等を判断し、総合的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
共通テスト	○	○	
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
大学入学希望理由書		○	○

●編入学選抜

本学へ編入学する目的意識や学ぶ意欲について、小論文試験(課題に対する理解力、論理的思考力、文章表現力等)及び面接試験(コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等)により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
小論文	○	○	
面接		○	○

●特別選抜(外国人留学生・帰国生徒)

外国人留学生

国際交流が盛んになり、私費外国人留学生の志願者が多くなっている今日、本学においても国際的に広く人材を求めることを目的としています。勉学意欲、目的意識がしっかりしている留学生に対し、日本語作文(基本的な日本語能力、文章表現力等)及び面接試験(修学に必要な日本語能力やコミュニケーション能力、本学で学ぶ意欲、積極性等)により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本語作文	○	○	
面接		○	○

帰国生徒

海外の様々な分野で日本人が活躍している中、外国の教育機関で正規の教育課程を修了し、貴重な異文化体験を活かし帰国してくる学生に対し、日本語作文（課題に対する理解力、文章表現力等）及び面接試験（コミュニケーション能力や本学で学ぶ意欲、積極性等）により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本語作文	○	○	
面接		○	○